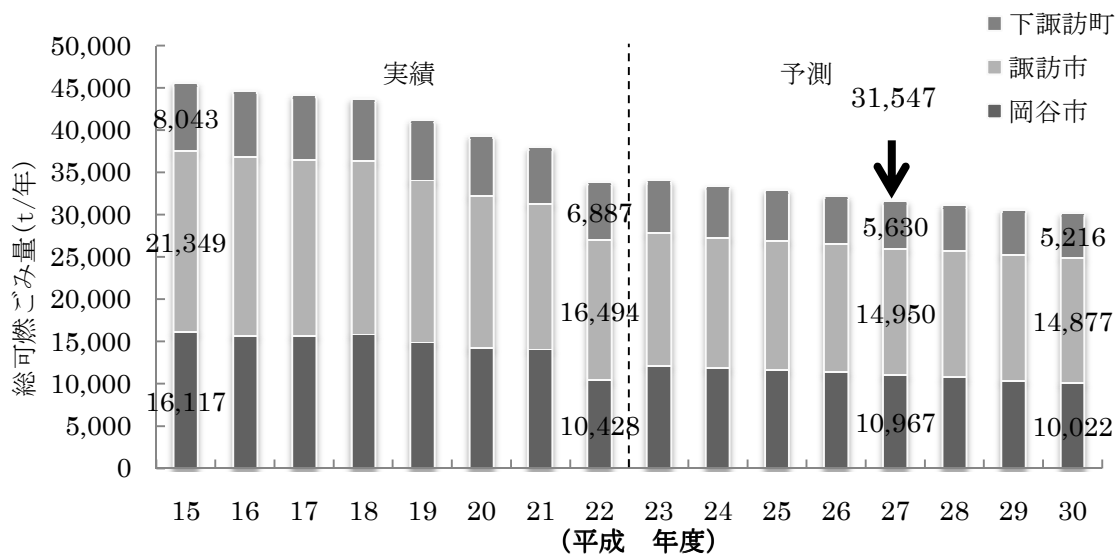


○ ごみ処理施設規模について

(平成 21 年 3 月 岡谷市・諏訪市・下諏訪町「ごみ処理基本計画」より)

1 燃やすごみの量

2 市 1 町の現在までの燃やすごみの量の推移と、減量化の目標に沿った将来の予測値はグラフのとおりです。ごみ処理基本計画では、新施設の稼働予定である平成 27 年度の燃やすごみの量を、31,547t/年と予測しております。



2 処理施設の規模

ごみ処理基本計画では、新施設の稼働予定年度である平成 27 年度における燃やすごみの量から、「ごみ処理施設整備の計画・設計要領(2006 改訂版)」[(社)全国都市清掃会議、平成 18 年 6 月]に示されている計算式を用いて広域ごみ処理施設の規模を算定しております。

$$\text{施設規模} = \text{計画年間日平均処理量} \div \text{実稼働率} \div \text{調整稼働率} = 117.4 \approx 120 \text{ t/日}$$

ただし、計画年間日平均処理量 = 計画年間処理量(31,547t/年) ÷ 365 日 = 86.4t/日

実稼働率 = 計画年間稼働日数(280 日) ÷ 365 日 = 0.77

調整稼働率 = 0.96

として算出